

3月 9日

希望を胸に新たな旅立ち

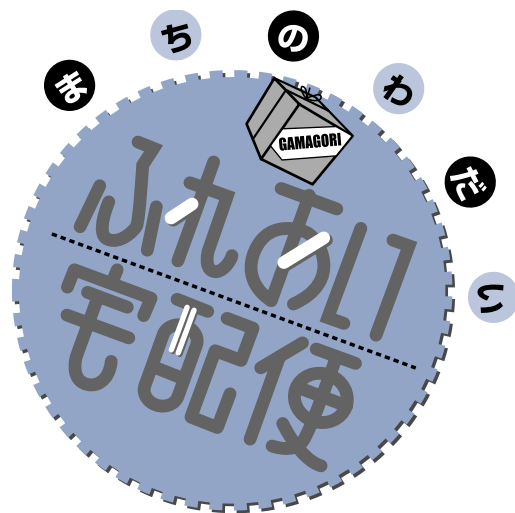
この日、市内の7中学校で卒業式が行われ、876人が数々の思い出を胸に旅立っていきました。ここ形原中学校では、176人の卒業生が、在校生との心に響く大合唱に涙し、祝いの言葉に感動していました。「人と人とのつながりは、かけがえのないもの」と学んだ形中卒業生の皆さん。家族が、仲間がいることを忘れず、希望を胸に、さらなる挑戦をしてください。ご卒業おめでとうございます。



3月 6日

四季の花が咲きそろう 自分たちの里山づくり

「空き地を利用して、自然豊かな憩いの場所をつくらう」と結成した大塚町の市民グループが、ラグーナ蒲郡を見下ろす市営住宅跡地に薄墨（うすずみ）桜10本を植樹しました。今後、四季折々の花や樹木を植え、遊具などを設置し、景観に恵まれ自然を生かした、四季の花が咲きそろう里山的公園にしていく予定だそうです。



このコーナーでは、皆さんからの情報をお待ちしています。身近な出来事や話題をお寄せください。また、掲載した写真をご希望の方は、秘書課までご連絡ください。☎66♦1145



3月 7日

やさしい福祉を 考えるおまつり

第21回福祉まつりが市民会館で開かれ、約8,000人の市民が来場しました。福祉団体による模擬店や高齢者・障害者の作品展などの催しの中、毎年人気のチャリティーパーザーには、開場前から長蛇の列ができるほど。大盛況だったこのまつりの収益金は、善意銀行に預けられ、福祉事業に使われます。